

とやまの森づくり施策の目標（案）

1. 水と緑の恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

区 分	目 標
指 標	新たな取り組みによる森林整備面積
現 行	里山林の整備 2,000ha (H19~H28) 混交林の整備 2,000ha (H19~H28)
改 正 案	里山林の整備 2,600ha (H19~H28) 混交林の整備 1,500ha (H19~H28)

○ 目標設定の考え方

(1) 里山林の整備

地域住民の意見を反映し策定している「市町村森づくりプラン」では、里山林整備計画面積を4,400haとしている。このうち、実施見込み約1,300haを除く、残る3,100haは手入れ未実施となる見込みである。

この未実施分の整備計画については、地域の合意形成がこれまで年間約30地区程度であることから、平成24年度以降の後期5カ年間も、これまでと同じペースで取り組まれることを想定し、地区数で155地区、面積にして1,300haを優先的に取り組むこととしたい。

このことにより、プランの目標値は、
実施済み1,300ha+今後5年間で優先的に整備1,300ha
の合計2,600haとしたい。

○ 里山林整備の計画量と実施量

単位：ha

	面 積	地区数
① 手入れが必要な里山林 (市町村森づくりプラン里山林整備面積)	4,400	476
② 実施見込み (H19-H23)	1,300	156
③ 手入れ未実施見込み	3,100	320
④ 今後5年間で優先的に整備 (H24-H28)	1,300	155
⑤ 改正森づくりプラン計画 (H19-H28)	2,600	301

(2) 混交林の整備

混交林の整備については、現行の県森づくりプランでは10年間で2,000haを目標とし、これまで700haが実施できる見込みである。

残る1,300haのうち、森づくり税導入以降、森林所有者が森林経営に意欲を見せ、生産林として650haが間伐等実施される見込みであることから、過密人工林や風雪被害林などについて、今後5年間で優先的に整備が必要な森林は650haとなっている。

また、竹林の侵入したスギ人工林が245haあり、このうち放置すれば水土保持機能など公益的機能が低下する恐れがある150haについて、過密人工林対策と同様の位置づけで、今後5年間で優先的に整備することとしたい。

これらを合わせ、後期5カ年間の整備目標は800haとしたい。

このことにより、プランの目標値は、
実施済み700haと今後5年間で優先的に整備800ha
の合計1,500haとしたい。

○ 混交林整備の計画量と実施量

単位：ha

区分	過密人工林	風雪被害林	侵入竹林	計
① 現行森づくりプラン計画 (H19-H28)	1,750	250	—	2,000
② 実施見込み (H19-H23)	510	190	—	700
③ 手入れ未実施見込み	1,240	60	—	1,300
④ 森林所有者により生産林 として整備(H19-H23)	640	10	—	650
⑤ 今後5年間で優先的に整備 (H24-H28)	600	50	150	800
⑥ 改正森づくりプラン計画 (H19-H28)	1,110	240	150	1,500

※ 現行のニーズ全てに対応することとしているが、今後、風雪被害林等が新たに発生し、整備が必要な森林面積が増えてくることも想定される。

2. とやまの森を支える人づくりなどの推進

区 分	目 標
指 標	県民参加による森づくりの年間参加延べ人数
現 行	森林整備タイプ 787人 (H17) ⇒ 1,200人 (H28) 体験参加タイプ 735人 (H17) ⇒ 4,200人 (H28) 新規参加者 (企業の森、里山再生整備事業) 150人 (H17) ⇒ 1,600人 (H28) 合計 1,672人 (H17) ⇒ 7,000人 (H28)
改 正 案	<u>1,672人 (H17) ⇒ 12,000人 (H28)</u>

○目標設定の考え方

H22年度の県民参加による森づくりの年間参加延べ人数は10,000人となる見込みであり、現在活動している森林ボランティア等については、「とやまの森づくりサポートセンター」による効果的な支援の展開を進めることとし、H22年11月に実施した「水と緑の森づくりに関する県民等意識調査」では、「森づくりボランティア活動に参加したことはないが今後は参加してみたい」とした回答が約4割あり、県民の潜在的な意識もうかがえることから、現行の参加人数10,000人の約2割となる約2,000人の増加を目指すこととしたい。

このことにより、プランの目標値は、
 現行の参加人数10,000人+今後5年間の増加人数2,000人の合計12,000人としたい。

○県民参加による森づくりの年間参加延べ人数の推移等

単位：人

区 分	林 切開始		税導入			基準年度	目標年度
	H17実績	H18実績	H19実績	H20実績	H21実績	H22見込	H28計画
参加人数	1,672	4,265	6,920	10,033	10,999	10,000	12,000